

（令和6年9月24日発表）

「①人事労務管理のデジタル化」「②働き方改革/男性育休推進」に関するセミナー参加者の募集

◆ アピールポイント	・「働き方改革」の推進に必要な「人事労務管理から始めるデジタル化」へのアプローチや、残業時間を減らし、業績を上げる「経営戦略としての働き方改革/男性育休推進」の具体的な手法や企業事例などを紹介します。 ・企業・事業所の経営者や総務人事等の担当者のほか、デジタル化や働き方改革・男性育児休業取得推進に関心のある方にお勧めします。
◆ 開催概要	①「人事労務管理から始めるデジタル化」 ・ワーク・ライフ・バランスを実現しながら、業務効率化を図るには、デジタル化と働き方改革が不可欠です。人事労務管理のデジタル化から始めませんか。（事例紹介） 駿河重機建設株式会社〈IT を利用し、残業ゼロのホワイト企業化〉 日時：令和6年10月9日（水）14時から16時まで 会場：静岡市女性会館（アイセル21）4階研修室（葵区東草深町3-18） ※オンライン（Zoom）、アーカイブ配信（1か月）あり 講師：静岡 DX サポート協同組合理事/社会保険労務士法人つむぎ代表 おかむら ひであき 岡村 英昭氏 申込： https://www.city.shizuoka.lg.jp/s9328/s012279.html （締切：10月4日（金）※アーカイブ配信は、11月7日（木）） ②「経営戦略としての働き方改革/男性育休推進」 ・働き方を見直し、労働時間が以前より短くなった企業で、むしろ業績が上がり、離職率が下がり、若手のやりがいが大きく上がっています。 ・働き方改革の必要性や具体的な手法や企業事例をお伝えします。（事例紹介） 空き家買取専科（株式会社 Sweets Investment）〈男性育児休業取得率 100%〉 フジ物産株式会社〈多様な働き方として副業を導入〉 日時：令和6年10月11日（金）14時から16時まで 会場：静岡市女性会館（アイセル21）4階研修室（葵区東草深町3-18） ※オンライン（Zoom）、こちらはアーカイブ配信ありません 講師：株式会社ワーク・ライフバランス おおはた しんご 大畑 慎護氏 申込： https://www.city.shizuoka.lg.jp/s9328/danjo/s012280.html （締切：令和6年10月7日（月））

別紙資料 有

【問合せ】

男女共同参画・人権政策課（静岡庁舎 15 階）

担当 榎本、小林

電話 054-221-1349

【背景】

「マイナビ 2023 卒大学生のライフスタイル調査」によると育児休業をとって積極的に子育てをしたい男性の割合は年々増加しており、23 年卒の大学生では、59.9%が希望しています。

一方で、市民意識調査（2021 年）によると、10～30 代男性の生活における優先度は、理想としては「『家庭生活』を優先」が最も高いにもかかわらず、現実には、「『仕事』を優先」せざるをえない状況となっております。

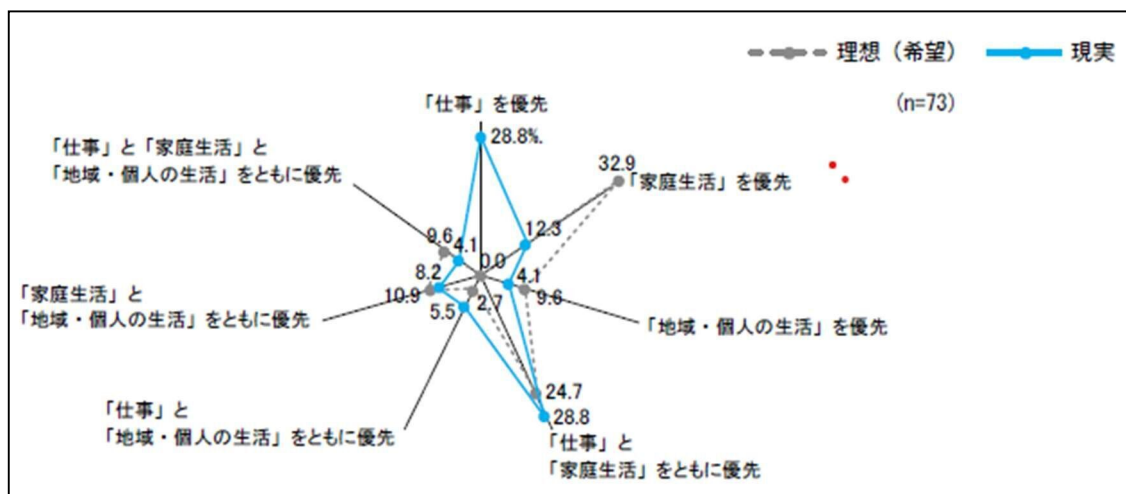


図 生活における優先度の理想と現実 （市民意識調査 2021）

そこで、若年男性の理想をかなえ、働くことを希望する女性が子育てをしながらも働き続ける環境づくり（夫婦での共育で、長時間労働を前提としない働き方）を推進することを目的に、本セミナーを開催いたします。